

令和6年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰について

このことについて、このたび被表彰者を決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 ごみゼロやまがた推進功労者表彰について

ごみの減量化やリサイクル等の実践活動及び普及啓発等に取り組み、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に功績があった個人・団体を表彰し、「ごみゼロやまがた」の実現に資することを目的として、ごみゼロやまがた推進県民会議が平成19年度から行っています。

2 令和6年度被表彰者（3団体）について

被表彰者は、各市町村、各市町村教育委員会、各団体等から推薦された候補者の中から、ごみゼロやまがた推進県民会議に設置する表彰審査会において、次のとおり決定しました。

① 長井市立長井北中学校（長井市）

【功績】 平成8年度から29年間、生徒会活動でアルミ缶回収リサイクルに取り組み、売上金で地域の老人福祉施設等へ車椅子を寄贈している。

学校の創立記念日に、部活動ごとに地域の市営施設などで美化奉仕活動を行っている。

令和5年度には、SDGs 海外支援活動として、使いかけの文具や学用品等を回収し、NPO法人を通して発展途上国などへ寄贈している。

② こどもぐみ（村山市）

【功績】 平成27年度から9年間、こども服や絵本等のお譲り会を年2回主催し、村山市近郊の子育て世代を中心に洋服のリユース及びリサイクル活動を行っている。また、現在県内8団体と連携し、お譲り会で残った洋服を、これからお譲り会を開催する団体に渡す仕組みづくりを構築するなど、取組みを拡大している。

令和4年度から、汚れやいたみのある洋服をウエス（雑巾）としてお譲り会で配布を始め、ウエス作りのワークショップも開催している。

令和5年度から、楯岡中学校の制服やティーンズ服の取扱いを開始し、令和6年度からは、小学校の学用品の取り扱いを始めるなど、取組みの幅を広げている。

③ 高畠町商工会女性部（高畠町）

【功績】 平成30年度から令和4年度に、エコクッキング講習会を開催し、普段の生活から環境対策の意識を高めるよう、ごみ削減を実践している。（令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）

令和4年度に段ボールコンポスト講習会を開催し、家庭から出される生ごみを堆肥に変える取組みを行っている。完成した堆肥は、女性部の活動である町内を花で飾る「花いっぱい運動」の花苗の植栽の時に利用し、生ごみのリサイクルを行っている。また、令和5年度は「段ボールコンポストで家庭の生ゴミをへらそう」パンフレットを作成し地域施設などへ配布する等、普及啓発活動を広く行っている。

※ 「ごみゼロやまがた推進県民会議」

「山形県循環型社会形成推進計画」の達成状況の確認や事業の評価等を行うこととして、平成18年7月に設置された。構成メンバーは市町村、消費者団体、NPO、商工業・製造業等の代表及び公募の委員24名。県循環型社会推進課が庶務を行う。

【問い合わせ先】

山形県環境エネルギー部循環型社会推進課
課長補佐（リサイクル・環境産業担当）太田
電話 023-630-2322